



厚木ロータリークラブ週報

JAPAN 第2780地区

Atsugi Rotary Club Weekly

会副幹副会報	会幹報	長事員	西柳前会小	嶋田田林	洋一昭一明透
--------	-----	-----	-------	------	--------

ロータリーの未来はあなたの手の中に

2009～2010 国際ロータリー会長 ジョン・ケニー

例会場 厚木商工会議所5F 大会議室
 例会日 毎週火曜日 12:30～
 事務所 厚木市栄町1丁目16番15号 厚木商工会議所内

http://www.atsugi-rotary.jp/ メールアドレス info@atsugi-rotary.jp TEL.046-222-5811 FAX.046-222-5821

第2388回例会(9月15日) ☆司会 常磐重雄 副SAA

点鐘 …西嶋洋一 会長

斉唱 …我らの生業

会長報告

◎ガバナー事務所より

- ・規定審議会提出立法案のその後

◎ロータリーの友事務所より

- ・広報誌ROTARYロータリー
世界と日本(第2版)
あなたも新しい風に(創刊)

◎(財)麻薬・覚せい剤乱用防止センターより

- ・NEWS LETTER「KNOW」

◎厚木市教育委員会より

- ・第21回心と街のクリーン作戦について(お礼)

幹事報告

◎例会変更

*厚木県央RC

- ・夜間例会(ガバナー公式訪問)
日時:9月25日(金)18時30分 点鐘

◎例会変更

*厚木RC

- ・休会
日時:9月22日(火)

*綾瀬春日RC

- ・休会
日時:9月23日(水)

・夜間例会

日時:9月30日(水)18時30分点鐘

*座間RC

・休会

日時:9月23日(水)

・地区大会に変更

日時:10月14日(水)→10月11日(日)

*座間中央RC

・地区大会に変更

日時:10月8日(木)→10月10・11日

*大和田園RC

・第1回家族会「横浜150周年イベント」

日時:9月18日(金)→13日(日)

・取り止め例会

日時:10月30日(金)

*寒川RC

・休会(祝日のため)

日時:9月21日(月)

10月12日(月)

・地区大会に変更

日時:10月5日(月)→10月11日(日)

*綾瀬春日RC

・休会

日時:9月22日(火)

・夜間例会

日時:9月29日(火)18時点鐘

場所:伊勢丹相模原店7F バンケットルーム

今日のお祝い「おめでとうございます。心よりお慶び申し上げます。」

*事業所開設

- 黄金井一太君 10月1日
- 黄金井康巳君 10月1日
- 会田 明君 10月2日
- 会田義明君 10月2日
- 遠藤義夫君 10月3日

*結婚記念日

前田賢一君 10月5日

*入会記念日

金沢文明君 平成20年9月30日

門田高明君 平成20年9月30日

今日の卓話(9月29日)

「損害保険の基本」

担当:金沢文明君

次回の卓話(10月6日)

職業奉仕月間・職業奉仕親睦合同例会(移動例会)

担当:職業奉仕・親睦委員長

◎週報

- | | |
|--------------|-----------|
| 1. 厚木中RC | 5. 座間RC |
| 2. 平塚RC | 6. 座間中央RC |
| 3. 相模原RC | 7. 川崎RC |
| 4. 相模原グリーンRC | 8. 秦野RC |

委員会報告

親睦活動委員会

10月6日(火)

職業奉仕親睦合同例会のご案内

「日産・NTC・ATC 見学及うかい亭にて親睦会」

清水忠直会員

「世界」創刊号昭和21年1月についてお話をいただきました。

特別スマイル

西島洋一会長

9/12、13日は思いがけず、北海道に行って参りました。種あかしをすれば大槻さんに一泊2日の旅行を¥20,000(格安)と誘われ貧乏人の習性で間髪を入れずに手を上げた次第です。札幌時計台でソフトクリームを食べニドムクラシックでのゴルフは天候に恵まれ楽しい2日間でした。大槻さんありがとうございました。(妻からもよろしくと言われてきました。)

黄金井一太君

家内の誕生日には立派なお花ありがとうございました。

飛鳥井豊君

事業所開設日が例会に当たりますので

國方達央君

北海道ゴルフ旅行の皆様、大変お疲れ様でした。又、JTBの大槻さん、お世話になりました。コンペでの名前だけの入賞、賞金ありがとうございました。心からスマイル致します。

吉岡 敏君

12・13日の土日の札幌一泊旅行、妻と娘も大変喜んでおりました。大槻さんご同行の皆様有難うございました。

難波有三君

はやし幼稚園の第1期園舎改築工事が順調に進み今月末には引越しができることになりました。なお今回、下山支店長さんや清水支店長さんに、いろいろお力添えをいただき、大変助かりました。感謝の気持ちを込めてスマイルします。なお、所用のため早退いたします。

壽永純昭君

厚木RC 推薦交換留学生の厚木高生石塚愛さんから9月の月例報告が届きました。大変元気で夢を語り、現地の様子を報告してくれました。これからも毎月楽しみにしています。

前田賢一君

北海道とても楽しかったです。JTBの大槻さんありがとうございました。またお願いします。

大槻繁夫君

急なお誘いにもかかわらず、11名で北海道に行ってきた。天気にも恵まれ楽しくゴルフもできました。皆様ありがとうございました。

常磐重雄君

北海道旅行ではJTBの大槻さん、前田幹事にお世話になりました。おかげで楽しく旅行ができました。ニドムクラシックのミニコンペでも運よく優勝できましたので、スマイルします。

門田高明君

先週はボジョレーヌーボーたくさんご注文いただきありがとうございました。11月おいしいヌーボーをお届けさせていただきます。

和田正幸君

先週に続き今週も早退しますので

福住桂司君

所用により早退させていただきます。

米山尚登君

所用により早退します

今日のお花

ひまわり 彼岸花・向日葵 (壽永純昭君) しゅうめいぎく 秋明菊 (櫻井靖次君)





担当：川上 肇君

本日のポイントは以下の3点。

1. 人口動態を見てマーケティングすることの必要性。
2. 経営戦略における外部環境分析の中でマクロ環境分析では人口動態も必要。
3. 投資も人口動態を良く見ながら…。

西暦3,000年には人口27名、3,030年にはゼロとなる地域は？ (答え：日本)

2005年の出生率1.26人がこのまま将来続くと2050年頃には1億人を割り込んで9,500万人程度の国となります。

世界人口は、1分に140人、1日で20万人1年で8千万人、増えています。

世界中で、1年に6千万人が亡くなり、1億4千万人が生まれます。

人口動態では、生産人口と消費人口という大きく2つに分けて考えます。

生産年齢人口とは15才～64才までの人の事を指します。

消費人口は日本では35才～40才が第一次不動産取得層や教育出費など消費の多い世代と言われています。

米国では若干遅く、40才～45才頃と言われています。

企業では、自社のプロダクトがどの世代をターゲットにしているかによって、マーケットのセグメンテーションやプロダクトのポートフォリオマネジメントを考えなければなりません。

国内では、つい先ごろまで不動産の建設ラッシュでした。これは団魂ジュニア(1971～1974生まれ)と呼ばれる層(第二次ベビーブーム世代)が第一次不動産取得層となったので、この時期を狙って分譲

マンションや建売住宅などが増えたと思われます。また芸能活動の拠点も若手アイドル歌手のアジア進出も日本の少子化を見越してのマーケット開拓であったと思われます。谷村新司さんは早々と中国に出向いていました。

自社の事業戦略を策定するにも経営資源の投入や自社の人員採用も国内の人口動態と海外の人口動態を参考にしていくことが大切かと考えます。

学校経営における大手私学などは相次いで小学校の設立や合併構想が出てきたのも、少子化に対する危機感から早い段階からの囲い込みを行っているのです。

企業の採用も同様かと…。

投資は、事業であれ資金運用の投資であれ、人口動態を良く見て行う事が賢明かと思われます。

日本も米国もベビーブーム世代が消費世代になったところに株価が高値を付けています。

日本では団魂の世代(1947～1949生まれ)が40才前後の1980年代後半まで株価は上がり続けました。米国でも同様です。そして、団魂ジュニアが消費世代と呼ばれる年齢層になった頃に同様の現象が起きています。

さて、世界の人口は現在の67億人から2050年には94億人へ向けて爆発的に増加する予想となっています。

これは主に新興国という地域(インド・中国やアメリカ。南米等)が主となります。

現在の人口を維持するためには、合計特殊出生率が2.07人と推計しています。これを人口置換水準といい国連で標準的な数値を定めています。

日本は長年大きく下回っています。米国は移民調整値という数値上2.12前後を維持しているために2050年でも現在と同水準の人口を維持しています。

ご存知の通り、中国経済が著しく発展していますが、2040年にはインドが中国を抜き世界一の人口を持つ国となります。2050年にはインド17億人、中国12億人(中国は将来の人口減少が始まっている)インドは現在、25歳以下の人口が約54%と人口ピラミッドはとても理想的な形をしています。日本はそれに対してピラミッドというよりは逆三角形になってきました。

以前は、中国製品は安い労働力で外需に頼る国でしたが、昨今の経済政策では内需へシフトし、各国も中国への輸出で業績を向上させています。

投資は政治、地政学的リスク、金利、制度(法律)、文化、慣習、など色々な外部環境分析が必要ですが、

根本となる人口動態というものに着目してみることも肝要かと思えます。

最後に、お手元にお配りした資料は、厚生労働省所管の少子化問題研究所から取り出した、厚木市と近隣都市の人口動態の一端です。事業・採用・マーケティング・またロータリー新世代の考察にもお役立て頂ければ幸いです。

尚、当該資料やデータにつきましては、厚生労働省所管の少子化問題研究所からのデータを引用させて頂きましたが、時々刻々と状況は変化しておりますのでデータの信憑性は保証できかねます。投資その他について当方は何ら責任を負うものではございませんのでご了承下さい。

出席報告 〈会員 45 名、出席対象 40 名〉

9月1日例会	確定出席率 97.44%	9月15日例会	出席 38 名	欠席 2 名	出席率 95%
		<今回欠席> 細川典久君・黒柳告芳君			